

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和8年5月21日

事業者名: 株式会社 中林工務店

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	無理しない環境配慮。 建設廃材の分別・リサイクルに取り組み、環境負荷の軽減に努める。 「壊して作る」より「長く使える施工」。 宿泊業：コンパクトな個室による省エネルギーな宿泊環境の提供。 LED照明の利用と節電・節水の推進。		⑪住み続けられるまちづくりを, ⑫つくる責任, ⑬気候変動に具体的な対策を	令和7へ年度 建築現場で廃材分別・資材再利用を実施 館内照明のLED化(70%) 連泊時シーツ交換希望制 必要なアメニティのみ配布	指標	建設廃棄物の適正処理 電気使用量の把握 水使用量の把握
					目標	令和10年までにLED化率90%以上 電気使用量の削減 アメニティ廃棄量削減
社会	地域密着型企业として、安全第一の施工を実施します。 外国人旅行者が安心して利用できる多言語・QRコードを整備しています。 外国人技能実習生の受け入れと働きやすい職場づくりに取り組みます。 地域清掃活動に継続参加します。		③すべての人に健康と福祉を, ⑩人や国の不平等をなくそう, ⑪住み続けられるまちづくりを	令和7年度 2ヶ月に1回地域清掃参加 外国人宿泊客向けQRコード案内整備 外国人技能実習生受け入れ 建設現場の安全教育実施	指標	労働災害件数 地域清掃参加回数 外国人技能実習生受け入れ 外国人宿泊者数 宿泊者満足度
					目標	令和10年まで労働災害ゼロを継続 地域清掃活動を年間6回継続 宿泊者満足度向上
経済	地元業者・地元資材を優先して活用します。 インバウンド観光客の受け入れ リモートロックシステムを導入 フロント業務無人化 外国人実習生を受け入れ		⑧働きがいも経済成長も, ⑨産業と技術革新の基盤をつくろう, ⑪住み続けられるまちづくりを	令和7年度 地元業者への発注 インバウンド約7割受け入れ リモートロック導入による業務効率化 外国人旅行者が利用しやすいQRコードや案内図を活用した情報提供 言語に依存しないわかりやすい施設案内の整備 英語が話せなくても、誰でも利用しやすいように、QRコードと地図・案内表示を活用して 外国人旅行者を受け入れています。	指標	地元業者への発注件数 外国人宿泊者数 宿泊者数
					目標	地元業者への発注を継続 令和10年度まで外国人宿泊者受け入れを継続
ガバナンス	チェック					
	☒	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 ＜具体的な内容を記載＞ 法令遵守の徹底 個人情報保護の徹底 安全大会・安全教育の実施 ヒヤリハットの共有 外国人技能実習生への生活支援 定期的な社内ミーティングによる情報共有				
	☒	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 https://nkbys.jp/company/corporate_citizenship/				